



上町台地・今昔フォーラム vol.1

～都市の広がりの中に消えたもの・

残されたものは？ 未来は？

私たちが日々集い、暮らし、学び、働く上町台地。その台地を抱く大阪は、この100年余のあいだに急速に都市域を広げてきたまちでもあります。近世・近代を通じて大都市だった大阪は、現在の感覚ではコンパクトなまちでした。近現代におけるその拡大の流れの中に、一体何が呑み込まれ、消えていったのか。残されたものは…。上町台地、大阪の都市拡大の流れを追いながら、都市が本来持つ普遍的なものを追求し、これからのまちのあり方を

再考するきっかけを、みなさんとともに得られればと思います。

このフォーラムは、U-CoRo プロジェクト*の第2ステップとして取り組みを始めた、壁新聞「上町台地今昔タイムズ」第1号と連動して開催するものです。

※プロジェクトの詳細は、ホームページ「大阪ガス CEL」「U-CoRo」で検索してご覧いただけます。

■ 開催日時: 2014年3月16日(日) 14:00~16:30頃 ※受付は13:30から

■ 会場: 高津宮 参集殿 (第二披露宴会場) 大阪市中央区高津1丁目1-29

- ・大阪市営地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目駅」下車、2号出口か4号出口から北西へ徒歩5分
- ・近鉄奈良線「上本町駅」西改札から地下通路を西へ向かい、地下鉄線4号出口から北西へ。西改札から徒歩10分

⇒ 参集殿玄関は高津宮表参道(お宮南正面)の階段を上る途中右手にあります。

■ プログラム(予定):

1. 開会ご挨拶 趣旨説明 (14:00~14:10)

2. ご講演 (14:10~15:00)

「20世紀大阪 都市化の空間文化誌」

講師: 加藤政洋氏 (立命館大学文学部 准教授)

3. トーク・セッション (15:10~16:30)

「100年余にわたる都市の広がりとその先は? 消えたもの・残されたものから…」

話し手: 吉田友彦氏 (立命館大学政策科学部 教授)

酒井一光氏 (大阪歴史博物館 学芸員)

加藤政洋氏

聞き手: 弘本由香里 (大阪ガス(株) エネルギー・文化研究所)

■ 主催: 大阪ガスエネルギー・文化研究所 (CEL) / 企画: U-CoRo プロジェクト・ワーキング

◎ 参加申込: 参加者名・所属・連絡先を書いて、FAX.06-6205-3512 (CEL弘本) へお申込みくださるか、
<https://www.sumai-machi-net.com/event/portal/event/31407> の申込フォームをご利用ください。*参加無料

◎ 問合せ先: CEL 弘本 (電話 06-6205-3518) まで